



Title	世界の漁獲統計資料
Author(s)	今田, 清二
Citation	北海道帝國大學法經會法經會論叢, 3, 125-132
Issue Date	1934-11
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/10621
Type	departmental bulletin paper
File Information	3_p125-132.pdf



世界の漁獲統計資料

今 田 清 二

一、參照統計書

- Statistical Year-Book of the League of Nations, 1933/34
Bulletin Statistique des Pêches Maritimes, 1930; Copenhague.
農林省統計表 昭和六年
樺太廳統計書 昭和六年
朝鮮總督府統計年報 昭和六年
臺灣總督府統計書 昭和六年
關東廳統計書 昭和六年
滿洲產業統計 昭和六年 滿鐵經濟調查會
Ribnoe Khoziaistvo U. S. S. R., 1932.
Annuaire Statistique de l'Indochine, 1931—1932.
Statistical Year Book of the Kingdom of Siam, 1930—31.
Statistical Abstract for British India, 1930—31.
Official Year Book of the Commonwealth of Australia, 1933.
Statistical Abstract of the United States, 1932.

- Fishery Industries of the United States, 1932.
 Alaska Fishery and Fur-Seal Industries in 1932.
 Fisheries Statistics of Canada, 1930, 1932.
 Advance Report on the Fisheries of Canada, 1931.
 Annual Report of the Department of Marine and Fisheries, 1932; Newfoundland.
 Statistical Abstract for the United Kingdom, 1918 to 1931.
 Statistical Abstract for the British Empire, 1925 to 1931.
 Sea Fisheries Statistical Tables, 1931, (England and Wales).
 Report on Sea Fisheries, 1931, (do).
 Sea Fisheries Statistical Tables, 1931, (Scotland).
 Annual Report of the Fishery Board for Scotland, 1931.
 Norges Fiskerier, 1931.
 Statistisches Jahrbuch für das Deutsche Reich, 1933.
 Jahresbericht über die Deutsche Fischerei, 1932.
 Statistique des Pêches Maritimes, 1931.

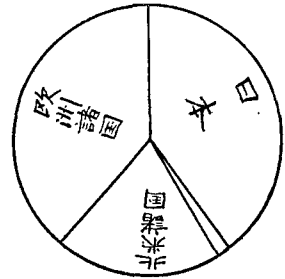
二、魚類漁獲數量水域別

我國の魚類其他水産物漁獲數量は世界の諸國に冠絶してゐる。最近我國の魚類漁獲總數量は四〇〇万噸を超え、米國、カナダ、ニューファウンドランドの合計魚類漁獲數量の約二倍、英國及諸國を含む歐洲一五ヶ國の合計魚類漁獲數量よりも尙多い。ソヴィエト聯邦の魚類漁獲數量は我國の約六分の一であり、殊に其の極東水域漁獲數量は一五万噸に過ぎない。また滿洲國は三万噸、佛領印度は約一〇万噸¹⁾、濠洲は三万噸弱等到底我國と比肩し得ない。世界の主要漁業水域たる太平洋北部の亞細亞(日本及ソヴィエト聯邦極東州)北米及歐洲の三水域に就て觀察すれば、魚類漁獲數量は總計一、〇二一萬噸に達するが、日本は其内實に四〇%を占め、歐洲諸國は三八%

1) Annuaire Statistique de l'Indochine 1931—32, p. 115 所掲 Poissons secs, sales ou fumés の數量を歩留 0.3 として生魚量に換算すれば、其換算數量は 1931 年に 10.6 万噸、1932 年に 8.4 万噸なり。

強、北米諸國は二〇%である。

第一表 魚類漁獲數量水域別



水域別	數量 (噸)	割合 (%)	年
日本(内地・朝鮮・臺灣・樺太・シベリア漁區出漁)	4,047,095	40.0	一九三一年
ソヴィエト連邦(極東州)	1,566,650	15.0	同
北米諸國 (U. S. A, Canada, Newfoundland)	2,033,653	20.0	同
歐洲諸國 (United Kingdom, Norway 外一三ヶ國)	3,828,174	38.0	一九三〇年
小計	10,115,482	100.0	
ソヴィエト連邦 (極東州を除く)	5,043,355		一九三一年
濠洲	2,856,611		同
其他			

我國の魚類漁獲總數量前記四〇四萬噸の内、最多量を占めるのは内地沿岸の一八三萬噸であり、内地沖合の五八萬噸、朝鮮の八九萬噸、樺太の五八萬噸等之に次ぎ、汽船トロール漁業は五萬噸、シベリア出漁及臺灣は各四萬噸であつた。内地沿岸の漁獲高右一八三萬噸は夫れのみで同年(一九三二)に於ける米國の一〇三萬噸、英國の一〇〇萬噸、諾威の七四萬噸若はソヴィエト聯邦の六六萬噸等より遙に多い。ソヴィエト聯邦一九三二(昭和

Quantity in Metric Tons (ooo's omitted)

	1930	1931	1932		1930	1931	1932
AMERICA				Estonia	16.9	12.4	24.3
Alaska	259.5	259.1	263.1	Finland	15.2	17.9	16.5
Canada	468.1	404.2	341.5	France	290.2	288.3	—
United States	1,115.3	855.1	—	Irish Free State	12.3	11.5	—
ASIA				Iceland	253.1	232.1	—
Japan	2,828.1	2,854.0	3,020.0	Latvia	11.8	9.3	10.0
Korea	866.6	1,039.4	1,168.1	Lithania	2.1	2.4	2.7
Formosa	57.0	49.2	52.0	Norway	1,112.0	822.0	1,004.2
Kwantung	11.0	10.6	15.4	Netherland	236.7	246.2	198.4
U. S. S. R.	(602.3)	(661.0)	—	Poland	3.1	5.7	7.1
EUROPE				Portugal	185.3	182.6	—
Germany	368.0	388.0	371.0	United Kingdom	1,189.3	1,076.8	1,041.6
Belgium	38.0	43.2	—	Sweden	87.4	88.2	87.0
Bulgaria	4.0	1.8	3.5	Yugoslavia	6.8	6.2	7.2
Denmark	92.7	88.0	89.8	OCEANIA			
Faroe Islands	31.8	30.5	29.0	Australia	31.2	28.6	—
Spain	285.9	309.3	—	New Zealand	18.8	16.1	14.6

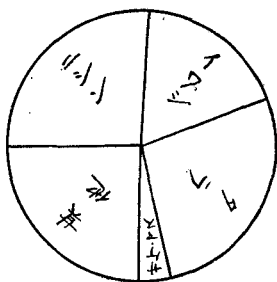
三、主要魚種

世界の主要漁業水域たる太平洋北部の亞細亞、北米及歐洲の魚類漁獲數量は、既述の如く一、〇一七萬噸である。右の内最も多量を占めるのはタラ（鱈）の二七二萬噸であり、ニシン（鯨）の二六五萬噸及イワン（鱈）の

3) 日本に就てはスケトウダラを含み、北米諸國に就ては Cod の外 Haddock, Hake, Saithe, Whiting 合
90 萬噸を含み、歐洲諸國に就ては Cod の外 Haddock, Hake, Saithe, Whiting 合
計 551,857 萬噸を含む。

一八二万噸之に次ぐ。而してタラ及ニシン、イワシの合計數量は世界の漁獲總數量の過半を占めてゐるのである。就中タラは其の總漁獲高中六二%は歐洲に於て、二九%は北米殊に大西洋岸地方に於て漁獲され、ニシンは其總漁獲高中五三%は歐洲に於て、三七%は日本に於て漁獲され、またイワシは日本に於て七八%を獨占し、北米に於ては一%であつた。世界の魚類漁獲高の内タラ及ニシン、イワシに次で漁獲高の多いのはサケ、マス及サバである。サケ、マスは太平洋北部地方の特産であつて、漁獲總數量四七万噸の内、日本及ソヴィエト聯邦極東州に於て三七%、米國及カナダ太平洋岸地方に於て六二%の漁獲である。またサバは歐洲に於ても北米に於ても漁獲されるが、總漁獲高三一萬噸の内、日本のみで七一%を占めてゐる。

第四表 世界の主要魚種



	タ	ラ	ニ	シ	ン	イ	ワ	シ	サ	ケ	マ	ス	サ	バ	其	他	計
日本	二六、七七八																
ソヴィエト聯邦																	
極東州																	
北米																	
歐洲																	
計 (噸)	二、七五、一四九	二、六五、一九七	一、八二、五九一	一、四三、四三四	一、三六、六七三	一、一五、〇五九	一、〇〇、〇〇〇	五九、六〇〇	二九四、〇五二	一、八四三	三六、六七三	二、一五、八六八	一〇、〇一、二五、四八一	四、四七、〇九五	一、五六、六五〇	二、〇三、五六三	三、八八、一七四

日 本 連 邦 州 東 北 極 東 諸 國	タ	ラ	ニ シ ン	イ ワ シ	サ ケ、 マ ス	サ バ
ソグイェト	七九		三七九	七六二	二四四	七二
北米諸國	〇三		〇六	二六	二六	—
歐洲諸國	六三		七五	二五	六四	一九
計 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

世界の主要漁業水域別並に國別に其の主要魚種如何を見るに、日本に於てはイワシ及ニシンの漁獲數量甚多く合計二四三万噸、日本の魚類漁獲總高四〇四万噸の過半を占める。就中イワシは内地沿岸に於て最多く漁獲され朝鮮沿岸及内地沖合之に次ぎ、また臺灣及樺太にも若干の漁獲がある。ニシンは樺太及北海道を主産地とし、其他は二三の縣及朝鮮に若干の漁獲あるに過ぎない。イワシ、ニシンに次で漁獲數量の多いのは、サバの二二万噸タラの二一萬噸、サケ、マスの一萬噸、カレヒ、ヒラメの九萬噸、カツチの八萬噸等である。就中サバ及カツチは樺太に於て漁獲無く、タラ及サケ、マスは臺灣に漁獲されない。またサケ、マスの右一萬噸中四萬噸はシベリア漁區出漁の漁獲に係る。鰯て價額の立場から觀るに、第一位はイワシの二、六九二万圓であるが、第二位一、八一五万圓のタヒ類、第三位一、七七五万圓のマグロは孰れも數量に於て比較的少い魚類である。第四位以下はカツチ、サバ、ニシン、カレヒ、ヒラメの順序である。而してタラ及サケ、マスは數量に於ては相當の漁獲があるけれども、孰れも一、〇〇〇万圓に達してゐない。

歐洲に於てはタラ及ニシンの漁獲數量甚多く、之にイワシを加算せば合計三二五万噸、歐洲魚類漁獲總高三八八万噸に對し實に八三七%に上る。歐洲諸國の漁業は殆どタラ及ニシン漁業と稱しても過言でない。例へば一九三二（昭和六）年英國の魚類總漁獲高一、〇〇〇万噸一、五九〇万磅中、タラ類は五三万噸八四〇万磅、ニシンは二

4) シベリア漁區出漁に依るサケマスの價額を含まず。

八万噸二〇二万磅であつた。諾威に於ては同年の魚類總漁獲高七四万噸六、三九二万クローネ中、タラ類は二〇万噸二、八六八万クローネ、ニシン類は四五万噸一、九一六万クローネであつた。其他の歐洲諸國概ね之に類する。

米國並カナダの大西洋水域に於てはタラ及ニシンの漁獲高が總漁獲高の半迄に達してゐないが、數量に於て最大なるはタラの二三万噸（一、二二五万弗）であり、メンヘーデンの一〇万噸（六六万弗）及ニシンの七万噸（九三万弗）之に次ぎ、價額に於てもタラを以て第一とする。其他ニューファウンドランドから一九三一年度タラ七二万弗、ニシン三〇万弗の輸出があつた。⁵⁾ 反此、米國並カナダの太平洋水域に於てはサケ、マスを最主要としタラは主要と云ひ難い。即アラスカより英領コロムビア州を経てカリフォルニアに至る間の總漁獲高三、四五八万弗（七八万噸）の内、サケ、マスは二、〇五六万弗（二七万噸）を占め、オヘウの四九〇万弗（三万噸）イワシの一七九万弗（二二万噸）ニシンの一五一万弗（一一万噸）等之に次ぐ。尙大西洋、太平洋を區別せず一國として米國の主要魚種を見るときは、數量に於ても價額に於ても第一位はサケ、マスである。タラは數量に於てイワシに劣るが價額に於て第二位を占め、イワシは數量に於て第二位を占めるが價額に於てはオヘウ、サバ、マグロ等よりも少い。（九・六・二〇）

5) 1931年度とは June 30th. 1932 に終る一ケ年とす。
Annual Report 参照。尙カナダは 1930年の統計による、以下同じ。